

専 門 教 養
令和 5 年 7 月
60分

受 験 教 科 等
小・中・高等学校共通 保健体育

注 意

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、12ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 7 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号を記入し、受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名を記入**してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは**不要**です。
- 8 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 10 問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。
- 2 「解答番号は 1。」と表示のある問に対して、**3**と解答する場合には、次の(例1)のように解答番号 1 の解答欄の③にマークしてください。

(例1)

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



1 体育・スポーツに関する次の各問に答えよ。

[問 1] 「スポーツ基本計画」(文部科学省 令和4年3月)に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **1**。

- 1 運動をする子供としない子供で二極化が続いており、運動やスポーツをすることが好きな子供は中学校までは増加し、高等学校から減少傾向にあるため、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」児童の割合を86% (令和3年度) から90%以上に、生徒の割合を82% (令和3年度) から90%以上に増加を目指す。
- 2 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から、全国的に、子供の体力レベルの低下傾向が進む状況が明らかとなり、新体力テストの総合評価がC以上である生徒の割合を44% (令和3年度) から60%以上に増加を目指す。
- 3 成人の週1回以上のスポーツ実施率は56.4% (令和3年度) であり、スポーツの実施に関し、性別、年齢、障害の有無等にかかわらず広く一般に向けた普及啓発や環境整備を行うことにより、成人の週1回以上のスポーツ実施率が90%になること、成人の年1回以上のスポーツ実施率が100%になることを目指す。
- 4 成人の障害者の週1回以上のスポーツ実施率は31.0% (令和3年度) となっている。障害者スポーツの実施環境を整備するとともに、一般社会に対する障害者スポーツの理解啓発に取り組むことにより、学校体育等以外について、障害者の週1回以上のスポーツ実施率を40%程度を目指す。

[問 2] 「TOKYO ACTIVE PLAN for students」(東京都教育委員会 令和4年3月)に関する記述として**適切でないもの**は、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 「東京型体力向上モデル」として、運動やスポーツとの多様な関わり方を通して一人一人の意欲を引き出すことができるよう、社会の状況や進化するデジタル技術の動向を踏まえ、それらを柔軟かつ適切に組み合わせ、健やかな体を育むための取組を充実させていく。
- 2 これまでオリンピック・パラリンピック教育を展開し、七つの資質を重点的に育成してきた結果を踏まえ、各学校で創出してきたレガシーが、引き続き、子供たちの日常の中での学びを支える重要な役割を担うことができる取組を実践していく。
- 3 生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育む基盤として、運動やスポーツを持続可能なものとするため、関係団体等と連携し、子供の多様なニーズに応じた運動部活動を創出する。
- 4 子供たちの発達段階の状況を踏まえた課題を明らかにし、その解決に向け、教科横断的な視点、校種間の連携等を踏まえた指導により、子供が自ら健康的な生活習慣を送ることができるようになる取組を発展させていく。

2 事故防止及び安全管理に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 事故防止に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **3**。

- 1 心臓検診について、新入生の場合は、まず、保健調査票等で既往症のチェックを行い、心臓検診の結果が出るまでは、途中で中断しにくい強度の強い運動を行い、生徒の様子を観察する。
- 2 WBGT33℃以上で熱中症警戒アラートが発表された地域の場合、熱中症の危険が高いため、激しい運動では、30分おきくらいに休息をとる。
- 3 サッカーゴールは、固定されていない場合、ぶら下がることや強風によって容易に転倒してしまうことから、ぶら下がり、懸垂などの危険を生徒に伝え、危険行為を禁止していく。
- 4 食物アレルギーの既往者は、アレルゲンとなる食物に関して、普段は食べても反応が出ない量を摂取した後に、運動が刺激となってアナフィラキシー反応が起きたときは、解熱剤や鎮痛剤を服用する。

[問 2] 水泳の安全管理に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **4**。

- 1 排水口の吸い込み事故を防止するため、排水口が多数あり、かつ1つの排水口にかかる吸水圧が弱く、構造上吸い込み・吸い付き事故発生の危険性がない施設においても、吸い込み防止金具等を設置するなど、必ず二重構造の安全対策を施す。
- 2 学校におけるプール水の日常点検の検査項目は、遊離残留塩素、pH値及び透明度で、プール使用前にプール水の水質が基準に適合していれば、プール使用日はどの項目も毎時間点検する必要はない。
- 3 水中においては、苦しんだり慌てたりするようなパニック症状を示すことなく、一時的な平衡機能の失調や瞬間的な呼吸停止、また意識消失等を発症する場合がありますので、泳力があるからといっても油断することなく、常に様子を観察する。
- 4 プールにおいて児童生徒に着衣したままでの水泳を体験させることは、事故防止の観点から有意義なことであり、指導に当たっては、クロールや背泳ぎで、浮力を利用しながら速く泳ぐことを理解させる。

3

「体育」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 体づくり運動の評価規準に関する記述として、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料（高等学校 保健体育）」（国立教育政策研究所教育課程研究センター 令和3年8月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は

5

- 1 知識について、課題解決の方法には、自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための運動例の選択とそれに基づく計画の作成及び実践、学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があることについて、言ったり書き出したりしている。
- 2 技能について、体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。
- 3 思考・判断・表現について、体調や環境の変化に注意を払いながら運動を行うこと、けが等を未然に防ぐために必要に応じて、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。
- 4 主体的に学習に取り組む態度について、体づくり運動の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けている。

[問 2] 跳び箱運動の指導に関する記述として、「学校体育実技指導資料第10集 器械運動指導の手引」（文部科学省 平成27年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は

6

- 1 台上前転では、踏み切りや腰の引き上げをしっかりと行えるように、跳び箱を低くし、助走から片足で踏み切り後に、スムーズに前転できるよう指導する。
- 2 開脚跳びでは、着手した後は上体を起こさずに前傾させるようにして、切り返しを伴う手の突き放しができるよう指導する。
- 3 前方屈腕倒立回転跳びでは、踏み切りの際の脚の振り上げを強く行い、着手の際、頭を跳び箱の前に出さないようにして、腕でしっかり支え伸ばして着地するよう指導する。
- 4 側方倒立回転跳びでは、着手の際に手を前後に跳び箱上に着き、第二空中局面で跳び箱に対して横向きになるようにひねり、そのまま着地するよう指導する。

[問 3] 走り幅跳びに関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 助走では、スピードが記録に大きく影響するので、初心者は、はじめから助走距離をできるだけ長くして、速い助走スピードが出せるようにする。
- 2 踏み切りでは、踏み切り板を注視するとともに、接地時間が短いので踏み切り脚の膝をしっかりと曲げ、前傾姿勢で力強く踏み切るようにする。
- 3 かがみ跳びの空中動作では、空中を走るように大きく両脚を交差させ、両腕を上を上げて胸を反らすようにする。
- 4 着地では、両脚を揃えて前方に放り出すイメージで、両腕は上から大きくかいて後方に引き、上体を前方に曲げるようにする。

[問 4] 水泳に関する記述として、「競泳競技規則」（公益財団法人日本水泳連盟 令和 5 年 4 月）に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 自由形競技では、競技中にプールの底に立つだけで失格となる。
- 2 平泳ぎでは、両手は一緒に胸より水面、水中または水上から前方へそろえて伸ばし、常にヒップラインより後ろに戻してはならない。
- 3 背泳ぎでは、折り返し動作中を除き、競技中は常におおむけの姿勢で泳がなければならない。
- 4 バタフライでは、折り返し、ゴールタッチは、水面の上もしくは下で、片手で壁に触れなければならない。

[問 5] 球技の成り立ちと発展に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。

解答番号は 。

- 1 バスケットボールは、大森兵蔵が冬季に室内で行えるスポーツとして考案したのが始まりである。当初は桃のかごを体育館の手すりに打ち付けて行った。現在、国際バスケットボール連盟 (FIBA) には、210以上の加盟国がある。
- 2 サッカーは、12世紀頃イギリスで行われていたフットボールが起源といわれる。その後、イギリスのパブリックスクールで盛んに行われるようになり、1877年にはウィンブルドン選手権が創設され、世界的な広がりを見せている。
- 3 バレーボールは、アメリカのウィリアム・G・モーガンにより、テニスとバスケットボールを参考に考案され、6人制は1964年のオリンピック東京大会で正式種目となった。
- 4 ソフトボールは、7人制についてはデンマークのホルガー・ニールセンによって始められ、11人制はドイツでトーアバルという球技をもとに、教育的価値を考えて、男女ともに楽しめるように改良されたものである。

[問 6] 次の記述は、剣道における対人的技能のある技に関するものである。この技の名称として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

相手が攻め込もうとしたり打突をしようとする動作の起こり端をとらえて打ち込む技であるので、よく相手の動きを察知することが大切である。特に相手の技の起こりがいちばん表れるのは剣先と手元の動きである。

- 1 払い技
- 2 引き技
- 3 出ばな技
- 4 返し技

[問 7] 次の記述は、あるフォークダンスに関するものである。このフォークダンスの名称として最も適切なものは、下の 1～4 のうちではどれか。解答番号は 。

隊形は、ダブル・サークルで、バルソビアナポジションに組む。パートナーチェンジをしながら、軽快なステップで相手に合わせて踊る。

- 1 ハーモニカ
- 2 オクラホマ・ミクサー
- 3 マイム・マイム
- 4 ヒンキー・ディンキー・パーリ・ブー

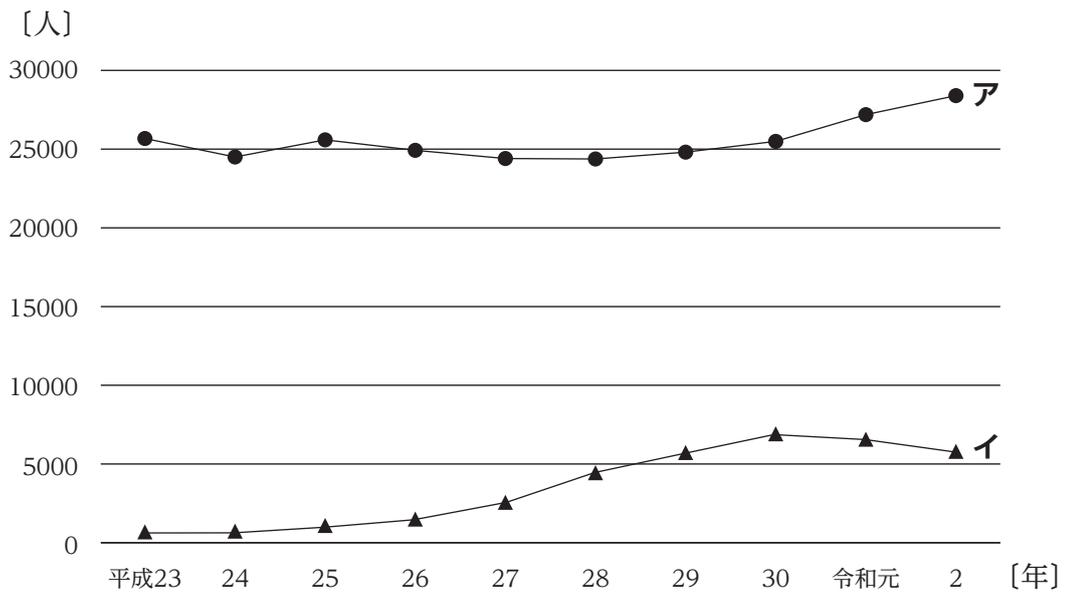
[問 8] 体育理論における運動やスポーツの学習に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 練習やトレーニングによって技能や体力を向上させるために、それまでに行っていた運動より強度や難度が高い運動を行う必要があり、これをオーバーロードの原理という。
- 2 心拍数が毎分180拍程度の運動強度のランニングなど、短い休息時間をはさんで繰り返す運動をレペティショントレーニングという。
- 3 練習やトレーニングを効果的に行うためには、意識性・個別性・全面性・特異性・漸進性の5つの原則を踏まえて、長期的に計画することが重要である。
- 4 練習を続け技能が向上すると、次の段階に進むまでにスランプという一時的な伸び悩みの時期や、プラトーという低下の時期が訪れる。

4 「保健」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 次の図は、我が国の性感染症報告数の年次推移を示したものである。図中のア・イ及び下の記述 A・B には、それぞれ梅毒又は性器クラミジア感染症のいずれかが当てはまる。梅毒に当てはまるものの組合せとして適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

図



(厚生労働省「感染症発生動向調査」から作成)

- A 症状と特徴は経過期間によって異なり、しこりやリンパ節の腫れ、全身の赤い発疹などが出る。妊娠中の場合、胎児に感染することがある。
- B 男女とも自覚症状がない場合が多い。男性は、排尿時に軽い痛みがある。女性は、不妊症の原因となる。

- 1 アー A
- 2 アー B
- 3 イー A
- 4 イー B

[問 2] 次の表1は、2019年におけるがん罹患数の順位をまとめたものである。また、下の表2は、2020年におけるがん死亡数の順位をまとめたものである。表1及び表2中のア～ウには、それぞれ大腸、前立腺、肺、食道のいずれかが当てはまる。アに当てはまる部位として適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 14。

表1

	1位	2位	3位	4位	5位
男女計	ア	イ	胃	乳房	ウ
男性	ウ	ア	胃	イ	肝臓
女性	乳房	ア	イ	胃	子宮

(国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)から作成)

表2

	1位	2位	3位	4位	5位
男女計	イ	ア	胃	膵臓	肝臓
男性	イ	胃	ア	膵臓	肝臓
女性	ア	イ	膵臓	乳房	胃

(国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計)から作成)

- 1 大腸
- 2 前立腺
- 3 肺
- 4 食道

[問 3] ICT機器を利用する際の健康面への配慮に関する記述として適切なものは、次の**1～4**のうちどれか。解答番号は 。

- 1 端末を使用する際に良い姿勢を保ち、机と椅子の高さを正しく合わせて、目と端末の画面との距離を30cm以上離す。
- 2 長時間にわたって継続して画面を見ないように、50分に1回は、20秒以上、画面から目を離して、近くのものを見るなどして目を休める。
- 3 夜に自宅で使用する際には、昼間に学校の教室で使用する際よりも、明るさ（輝度）を上げることが推奨される。
- 4 睡眠前に強い光を浴びると、入眠作用があるホルモンの分泌が促進されるため、就寝1時間前からのICT機器の利用が適切である。

[問 4] 薬物乱用防止に関する記述として、「『第五次薬物乱用防止五か年戦略』フォローアップ」（薬物乱用対策推進会議 令和4年6月）に照らして適切なものは、次の**1～4**のうちどれか。解答番号は 。

- 1 令和3年の薬物情勢として、覚醒剤事犯の検挙人員は6年連続で増加しており、再犯者率も増加し続けている。
- 2 取締りのより一層の強化や若年層に焦点を当てた効果的な広報・啓発活動を推進するとともに、「大麻等の薬物対策のあり方検討会」において示された基本的な方向性を踏まえ、関連法令の制度改正に向けた議論を行っている。
- 3 令和3年度から「依存症対策総合支援事業」を新規に実施し、依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関の選定を推進している。
- 4 関係機関間における緊密な連携を強化したことで、薬物密輸入事犯の検挙件数、検挙人員ともに近年大幅に減少している。

[問 5] 次の記述は、あるスポーツ障害に関するものである。このスポーツ障害の名称として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

ジャンプやキックなど同じ動作を繰り返していると、膝蓋骨と脛骨を結んでいる膝蓋腱によって脛骨粗面部が引っ張られるストレスがかかるため、その部分の骨がはがれたり炎症が起きる。膝蓋骨の下方にある脛骨粗面に限局した疼痛と強い圧痛が主な症状である。応急手当はアイシングが最も有効であり、予防には大腿四頭筋のストレッチングが最も重要である。

- 1 ジャンパー膝
- 2 オスグッド病
- 3 シンスプリント
- 4 インピンジメント症候群

[問 6] 健康と環境に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 明るさには、物が見えやすく、目が疲労しにくい至適範囲があり、その範囲は、学習や作業の内容によって異なる。教室の照度は、100ルクス～200ルクスが望ましいとされている。
- 2 温熱条件には、体温を無理なく一定に保つことができ、生活や活動がしやすい至適範囲がある。温度について、15℃以上、28℃以下であることが望ましいとされている。
- 3 体内の水分は、生命を維持するために重要な働きをしている。学校の水道水を水源とする飲料水（専用水道を除く。）の水質については、大腸菌やpH値、臭気、色度などの検査項目がある。
- 4 一酸化炭素は、体内に入ると、酸素と白血球の結合を妨げる性質があり、体の組織や細胞が酸素不足となり一酸化炭素中毒を起こし、頭痛やめまいが起こり、意識がなくなり死に至ることもある。一酸化炭素濃度は、15ppm以下であることとされている。

5

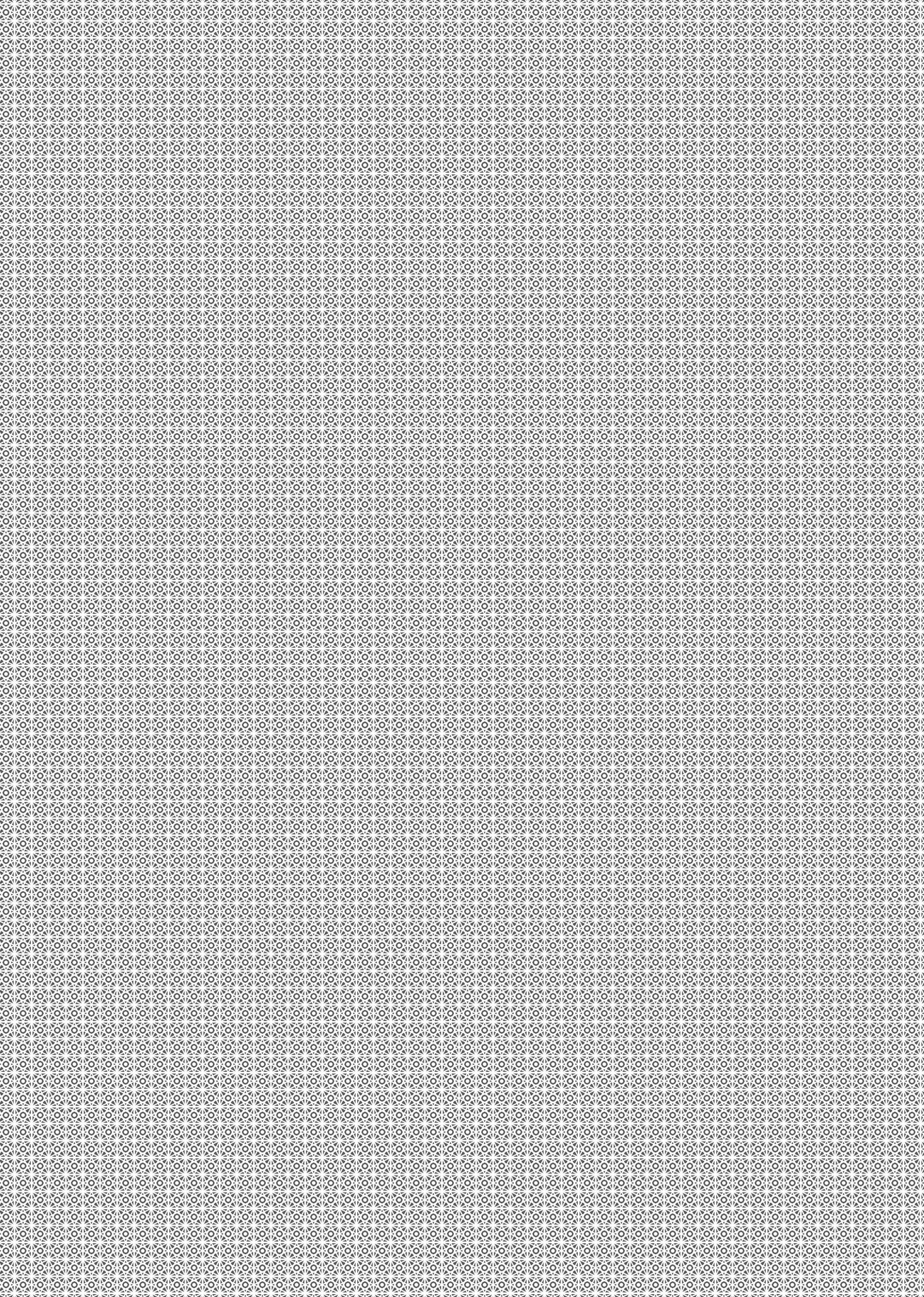
学習指導要領に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 小学校学習指導要領体育の「各学年の目標及び内容」の〔第5学年及び第6学年〕の「目標」に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 19。

- 1 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
- 2 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
- 3 自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 4 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動したり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動する態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。

〔問 2〕 中学校学習指導要領保健体育の「各学年の目標及び内容」の〔保健分野〕の「目標」に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 20。

- 1 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- 2 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 3 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- 4 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。



3 問題文中の $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などの $\boxed{\quad}$ には、数字又は符号 (-) が入ります。次の(1)~(4)の方法でマークしてください。

(1) $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……の一つ一つは、それぞれ1~9、0の数字又は符号(-)のいずれか一つに対応します。それらを $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 $\boxed{234}$ に -84 と解答する場合には、次の(例2)のようにマークします。

(例2)

解答番号	解答欄
$\boxed{2}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{3}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{4}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、 $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\boxed{56}}{\boxed{7}}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$ として、次の(例3)のように

マークします。

(例3)

解答番号	解答欄
$\boxed{5}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{6}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{7}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 $\boxed{8.910}$ に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

問題番号		解答 番号	正答	配点	備考
大問	小問				
1	問1	1	4	5	
	問2	2	2	5	
2	問1	3	3	5	
	問2	4	3	5	
3	問1	5	1	5	
	問2	6	4	5	
	問3	7	4	5	
	問4	8	3	5	
	問5	9	3	5	
	問6	10	3	5	
	問7	11	2	5	
	問8	12	1	5	
4	問1	13	3	5	
	問2	14	1	5	
	問3	15	1	5	
	問4	16	2	5	
	問5	17	2	5	
	問6	18	3	5	
5	問1	19	3	5	
	問2	20	2	5	